R.I.District 2670　高松南ロータリークラブ　9月号

Rotary

Monthly Report

2023－2024

ホームページ　http://www.takamatsu-south-rc.com/

世界に希望を生み出そう

世界に希望を生み出そう

RI会長：ゴードン R. マッキナリー　会長：熊田 浩　幹事：住田英樹

例会場／JRホテルクレメント高松3階「玉藻の間」 毎週水曜日　12:30～13:30

2023-24年度　7月26日　第4回

日時／令和5年7月26日(水)12:30～
場所／JRホテルクレメント高松
プログラム／客話　23-24年度地区補助金奨学生　鈴木 恵夢 様

会長挨拶　会 長　熊田　浩

奉仕活動についての報告です。先週の例会以降、2つの行事に参加しました。

まず、7/21（金）五色台にある児童心理治療施設若竹学園の夏祭りに住田幹事、中村耕太郎社会奉仕委員長と参加してきました。ロータリー財団地区補助金を使い綿菓子製造機を寄贈しました。若竹学園の概要については、来年1月の職業奉仕月間で客話をしてもらいます。また、関係者に職業奉仕賞の授与を計画しています。次に、7/23（日）ローターアクト提唱クラブ連絡会議に、住田幹事、松木副幹事、山田青少年奉仕委員長、田中理地区ローターアクト委員と5名で参加しました。会議のホストは香川大学ローターアクトクラブが努めました。吉岡ガバナー、夏見ガバナーエレクトはじめ、愛媛、徳島の提唱クラブから約20名のロータリアンと10数名のローターアクターが参加していました。2019年の規定審議会でローターアクトが単なる青少年奉仕プログラムから、我々ロータリークラブと同列に、国際ロータリーの加盟クラブという扱いに変わってから、ローターアクトの運営をどのようにしていくのか、単にクラブとしての問題にとどまらず、地区としても大きなテーマになっています。新年度の全国ガバナー会議の主要議題がローターアクトだったそうです。来年のPETSに、ローターアクトクラブ会長エレクトを参加させることも検討されているそうです。大学１，2年生が中心のサークル活動である香川大学ローターアクトクラブの在り方について提唱クラブとして考えていかねばならない時期に来ているのではないかと考えさせられる会議でした。本日のプログラムは、ロータリー財団地区補助金奨学生の鈴木恵夢さんに留学の抱負を話してもらいます。昨年の三野絵里佳さんに続いて2年連続で世話クラブを引き受けますが、お二人ともクラブのホームページから応募されたご縁で、世話クラブとなっています。今年度の鈴木さんの場合は、応募〆切の4日前に問い合わせがあり、クラブとして昨年の経験がなければ、今年度のエントリーに間に合わなかったと思います。ご本人も短期間で申請書を提出し、留学先のミネソタからリモート面談に挑み、無事奨学生に採用されました。このような経緯もありますので、鈴木さんを全力でサポートしていきたいと思います。

第24回米山功労者表彰
（メジャードナー渡辺成剛会員）

ロータリー財団地区
補助金奨学生 鈴木恵夢さん

ロータリー財団地区
補助金奨学金目録贈呈

ロータリー財団地区補助金PJ
若竹学園綿菓子製造機寄贈

若竹学園夏祭り

ローターアクト提唱クラブ
連絡会議

ニコニコ箱

計￥3,000　　合計￥50,000

会員掲示板
●メークアップ／10名

ロータリーソング「それでこそロータリー」
ソングリーダー「吉田直樹会員」

2023-24年度　8月2日　第5回

日時／令和5年8月2日(水)18:30～
場所／パールガーデン新館
プログラム／夏季家族例会

会長挨拶　会 長　熊田　浩

本日は、さぬきロータリークラブから都倉会長はじめ4名、ロータリー財団地区補助金奨学生の鈴木恵夢さんご家族3名、米山奨学生のバトドルジ君をお迎えして４年ぶりに夏期家族会を開催できます事、大変うれしく思います。吉田直樹委員長はじめ親睦活動委員会の皆様、家族会の準備にご尽力いただきありがとうございました。久しぶりの家族会です。ビアガーデンを大いに楽しみましょう。

ニコニコ箱

計￥3,000　　合計￥50,000

会員掲示板
●メークアップ／0名

ロータリーソング
「国歌、四季のうた、バースデーソング」
ソングリーダー「平井会員」

吉田直樹親睦委員長
挨拶

親睦会の司会は
新会員の浜川さん

さぬきロータリー
クラブのみなさん

ビンゴの抽選は
前田親睦委員

吉田茂会員生まれて
はじめてビンゴ一等賞

可愛いお孫さんと
堀川会員

新会員村上さん

太田PDGお孫さん
フレンチホルンの演奏

太田さん増尾さん
歓喜の歌

財団奨学生鈴木恵夢さんご家族と
会長・幹事夫妻

米山奨学生バトドルジ君と吉田茂夫妻
田中副会長・森（敬）F

太田Family

詫間会員ファミリー

豊田PDG・三宅会員
多田エレクト

親睦活動委員会のみなさま
ありがとうございます

2023-24年度　8月9日　第6回

日時／令和5年8月9日（水）12:30～
場所／JRホテルクレメント高松
プログラム／卓話「短期交換の歴史について」豊田PDG

会長挨拶　会長　熊田　浩

先週は、4年ぶりの夏期家族会でしたが、楽しい時を過ごすことができました。太田さんのお孫さんのフレンチホルンの演奏や太田さんと増尾さんの「歓びの歌」、大変盛り上がりました。吉田茂会員は人生で初めてビンゴで一等に当たったそうです。吉田直樹委員長はじめ親睦活動委員会のみなさま、ありがとうございました。8月は、会員増強、新クラブ結成推進月間です。会員増強については、白井直前会長、松木会員増強委員長、吉田直樹会員、ソバハニ会員のご尽力で、今月2名の新会員が入会することになっています。紹介カードを回覧中ですのでご確認ください。今日は、委員会報告で少し時間をとって、鎌倉芳太郎顕彰プロジェクト委員会の佃委員に、迷走台風通過直後、那覇南ロータリークラブ例会行事として開催された鎌倉芳太郎沖縄顕彰会の発足式について、少し時間をとって報告してもらいます。卓話は、残り時間で豊田パストガバナーに2670地区の短期交換の歴史を話してもらいます。この二つの事業について、会員の皆様に理解を深めていただければ幸いです。

卓　話　　佃　昌道 会員

「鎌倉芳太郎と高松南RC」

鎌倉芳太郎は1898年（明治31年）香川県三木町生まれで、東京美術学校卒業後、赴任先の沖縄で琉球芸術の研究を始め、膨大な量の資料や当時まだ珍しかった3,000枚ものガラス乾板による写真を残しました。それらは鎌倉ノートと呼ばれ、国の重要文化財に指定され、現在は沖縄県立芸術大学附属図書・芸術資料館に保管されています。また、芳太郎は琉球の豊かな自然風土の中で生まれ、育まれてきた伝統染色技法である「琉球紅型」に打ち込み、重要無形文化財「型絵染」保持者（人間国宝）にも指定されました。

高松南RCは2007年に初めて沖縄県立芸術大学を訪れ、鎌倉ノートや芳太郎が収集した紅型の型紙などを見学し、その時から那覇南ＲＣとの交流も始まりました。2009年には那覇南RCと友好クラブ関係を結び、2010年には豊田章二ガバナー時の地区大会記念事業の1つとして、三木町の生家近くの山大寺池畔に鎌倉芳太郎顕彰碑を建立しました。

その後も、県立芸大の波照間永吉先生や宮城篤正先生をはじめとする各代の学長先生、そして那覇南RCの皆様との交流が続いており、沖縄に顕彰碑を建立してはどうかとの提案を受けていました。場所としては県立芸大附属図書・芸術資料館の前庭で、首里城に上る道沿いの、たくさんの皆様の目に触れる場所の使用が許されています。

そして那覇南RCが2025年1月に創立50周年を迎えるにあたり、その記念事業の1つとして沖縄に鎌倉芳太郎顕彰碑を建立する事業に協力することになりました。その建立の主体となる鎌倉芳太郎沖縄顕彰会が、稲垣純一那覇南RC会員が中心となり、波照間永吉先生を発起人代表として設立されることになり、その設立総会が8月7日（月）にパシフィックホテル沖縄で開催され、沖縄県内全大学の学長をはじめとした研究者、政財界関係者、美術館や観光関係者など70名を超える会員で発足しました。

私も設立総会に参加してきました。その時の様子は、ＱAB（琉球朝日放送）とKSB（瀬戸内海放送）で報道されました。

誕生祝
（岡林会員）

誕生祝（ヨーロッパ
帰りの上野会員）

誕生祝
（当日賞の松木会員）

誕生祝
（篠田会員）

百間町TORI TORI Kitchen
オープン（吉田直由会員）

社会奉仕委員会報告
（中村（耕）委員長）

米山奨学金支給
（バトドルジ君）

卓話
豊田PDG

ニコニコ箱

詫間会員「夏の家族会、ありがとうございました。」

上野会員「誕生日のお祝いありがとうございます。」

吉田会員「夏家族会に多数のご参加ありがとうございました!」

篠田会員「後期高齢者入りしました。自分では高貴高齢者と思っています。よろしく。」

岡林会員「71歳になりました。若さを保つようスクワットとウォーキングに励みます。」

伊藤会員「お先に失礼します。」

ソバハニ会員「鎌倉芳太郎沖縄顕彰会設立まことにおめでとうございます。来年の顕彰碑（石碑）建立の除幕式にみんなで行きましょう。」

計￥23,000　　合計￥73,000

会員掲示板
●メークアップ／14名

ロータリーソング
「国歌、我等の生業、バースデーソング」
ソングリーダー「平井会員」

2023-24年度　8月23日　第7回

日時／令和5年8月23日（水）12:30～
場所／JRホテルクレメント高松
プログラム／卓話「短期交換派遣プログラムに参加して」岡山白陵高等学校　2年　藤田　和佑様

会長挨拶

会　長　熊田　浩

前回の例会で佃先生から報告がありました、鎌倉芳太郎沖縄顕彰会の設立趣意書を回覧しておりますので、ご確認ください。那覇南クラブの次年度の50周年記念事業として首里城の近くに顕彰碑を建てるのがメインですが、沖縄顕彰会は300名の会員募集と1,000万円を目標に資金集めを行います。当クラブも3年前の今城会長の時から準備し、65周年事業と会員の皆さんのご寄付により、既に200万円の資金を集めております。趣旨に賛同される方のご寄付は大歓迎です。来年の那覇南クラブ50周年に向け、できる限りの協力をしたいと考えております。さて、本日は、大阪ロータリークラブの100周年の話をします。昨年大阪ロータリークラブは東京ロータリークラブに続いて100周年を迎えましたが、100周年記念のホームページがロータリー情報の宝庫ですので、紹介します。1982－83年度の戸田パストガバナーの著書「ロータリーって何ですか？」から、職業奉仕についての記述を紹介します。「アーサー・シェルドンは、商売で利益を上げるにはどうすればよいかを端的に述べています。すなわち、大切な事は「相手の身になって考える奉仕の心を取引に適用し、取引を続ける事で客との信頼関係を深め、これを永年継続することで世代を超えて信用が築かれ、これによって事業の永続と繁栄が築かれる、すなわち「利益は奉仕によってもたらされる」と述べています。優れた奉仕が優れた報酬に値することは、火と熱の関係と全く同じで、小さい火には小さい熱が、大きい火には大きい熱が与えられるように、奉仕が大きければ報いも大きい。即ち、もっともよく奉仕するものは最も多く報いられる“One Profits Most Who Serves Best”ということです。これをさらに具体的に表現すると、利益を追求する企業にあって、取引に関わる全ての関係者に満足を与えるよう配慮することが企業の繁栄につながるのです。１．お客様には正直、親切に/２．従業員には公平な待遇を/３．同業者には信義と友情を/４．仕入れ先には誠実な取引を/ というように、みんなに喜ばれる企業運営が発展、繁栄につながるのです。企業の利益だけでなく、取引に関わる全てに利他心をもって当たれば永続的な発展という報いがあることを教えているのです。」40年前の文献ですが、基本的な考え方を理解するには大変良いテキストだと思います。みなさん是非、このホームページの情報をご活用ください。大阪のロータリー100周年記念サイトURL：https://ri2660osaka100.info/

卓　話

藤田徳子 会員

「短期交換プログラム受入報告」

6月30日～7月3日（4泊）の日程でニュージャージー州から学生16名、リーダー1名、サブリーダー1名の計18名を香川で受入ました。

藤田家へは、リーダーとサブリーダー（夫婦）の2名を受け入れました。今回で藤田家は4回目のホストファミリーとして受け入れることになります。学生ではなく、リーダーの受け入れは初めてでした。

今回も食事に苦労しました。一人一人別メニュー対応でした。

長女・莉子と、リーダー（夫）Michael Karu、サブリーダー（妻）Marlene Karu
朝食談義（約2時間）

7月1日
琴電にて琴平へ観光
（長女・莉子同行）

中野うどん学校でうどん作り体験＆実食

7月2日　栗林公園散策・和船乗船
ガーデンカフェ栗林にてランチ

ホームパーティ2回開催、
どちらも気づけば大人数でした。

7月3日　高松南RC有志による
フェアウェルパーティー＆バナー交換

7月4日の朝、見送り

無事に大役を果たすことができました。これも高松南ＲＣの皆様のご協力の賜物です。皆様、本当にありがとうございました。おかげさまで。

お客様　大阪北ロータリークラブ合田弘朗様

バナー交換

黒渕忍新会員入会式

黒渕新会員　紹介者
吉田会員　ソバハニ会員

誕生祝
（宮城会員）

「かがわ第九」演奏会プログラム
協賛広告のお願い（増尾会員）

ニコニコ箱

吉田会員「黒渕さん、今日からロータリアンになりました。これから楽しんでください。」

ソバハ二会員「本日入会しました黒渕忍一級建築士設計事務所入会よろしくお願いいたします。おかげさま。スペイン旅行にまた行きましょう。メイクアップも忘れずにしましょう。」

計￥5,000　　合計￥78,000

会員掲示板

●メークアップ／5名

ロータリーソング「それでこそロータリー」
ソングリーダー「吉田会員」

2023年9月　基本的教育と識字率向上月間／ロータリーの友月間

No.	日	時間	場所	例会プログラムおよびその他	備考
10	6	12:30～	JRホテルクレメント高松	新会員卓話　上野　賢司会員	
11	13	12:30～	JRホテルクレメント高松	吉岡　宏美ガバナー公式訪問	
12	20	12:30～	JRホテルクレメント高松	卓話「ロータリの友について」 会報・広報・雑誌委員長　増尾　茂之	9/16 クラブ活性化セミナー （会長/幹事/研修L）徳島
		13:30～		定例理事役員会	
13	25	12:30～	JRホテルクレメント高松	客話「首里城を３度救った三木町出身の鎌倉芳太郎」 沖縄県立芸術大学　名誉教授　波照間永吉様	（例会変更）

2023年10月　経済と地域社会の発展月間／米山月間

No.	日	時間	場所	例会プログラムおよびその他	備考
14	4	12:30～	JRホテルクレメント高松	客話「ピンチを楽しめチャンスをつかめ」 香川県立高松商業高等学校サッカー部 監督　川原　寅之亮様	

編集後記

今月は「基本的教育と識字率向上月間／ロータリーの友月間」です。

「世界がもし100人の村だったら」最新版によれば、現在、この地球上には約77億9500万人の人々が住んでいます。この莫大な人口を「100人」として、地球を「1つの村」と仮定した場合、この村には、61人のアジア人、13人のアフリカ人、12人のヨーロッパ人、8人のアメリカ人、5人の南アメリカとカリビアン、そして1人のオセアニア人が住んでいます。9人が英語、8人がヒンドゥー語、6人がロシア語、6人がスペイン語、4人がアラビア語を話し、残りの50人はその他の言語を喋ります。村内の50人が毎日食事を不自由なく摂ることが出来て、その内の15人が栄養過多による肥満体質になっています。一方で、この村の半数の50人は食べ物の確保に困難しており、栄養失調の傾向にあり、その内の20人が栄養失調による深刻な疾患を抱えており、毎年1人が餓死してしまいます。この村の52人には人権が確保されていますが、48人には最低限の人権をも剥奪されています。そして、この村の80人は安全な暮らしが出来ていますが、残りの20人は常に戦争による攻撃、地雷を踏んでしまうリスク、またレイプや誘拐といった犯罪に怯えながら生活しなければなりません。そして、この村では43人の人々が安全基準を満たしていない衛生下での生活を強いられ、20人が清潔な水を飲むことが出来ません。この村の59%の富を僅か6人が握っており、20人が1日あたり1.25ドル以下の生活を強いられています。そして、この村の12人は文字を読むことが出来きません。昨今では、タリバンに占拠されたアフガニスタンでは女性の教育機会が奪われ識字率が著しく低下しています。字が読めないことは対等な契約が結べない、公正な商取引ができないことにつながります。SDGsの負のスパイラルに落ち込みます。ロータリアンの奉仕のこころに反します。基本的教育と識字率向上月間を機に私たちの行動は律せられるのではないでしょうかの9月です。

（編集子）

高松南ロータリークラブ　Monthly Report　　発行日／月１回　　発行／高松南ロータリークラブ
編　集／会報・広報・雑誌 委員会　増尾茂之　上村光男　宮脇光男　谷東伸浩
事務所／〒 769-0102　高松市国分寺町国分 2755　鷲谷直子方　TEL・FAX 087-874-5303